



園だより

令和6年10月31日

子どもたちは、園庭を駆け回り、読み聞かせに耳を傾け、お給食をお腹いっぱい食べて…。『スポーツの秋』『読書の秋』『食欲の秋』を満喫しているようです。色鮮やかな紅葉を楽しめる11月。色づいた木々や葉っぱを観察したり、落ちている木の実を拾ったりして遊びたいと思います。

爽やかな季節とはいえ、気温の差から体調を崩しがちな時期です。生活リズムを整え、しっかり休養をとったり、うがいをしたりして、風邪に負けない体を作りましょう。

～ 11月の目標 ～



- ・お散歩や戸外活動を通して鷹峯の美しい自然環境を肌で感じ、豊かな感性・創造力を身につける。
- ・いろいろなことに興味、関心をもち、自分の言葉で考え、表現できるようになる。

小さい頃、きっと誰もが一度はやったことがある折り紙遊び。折って遊ぶだけではなく、知育効果があることをご存じですか？

折り紙をするとこんなメリットがあります。



1. 集中力と忍耐力がつく

折り紙には細かな作業が多いので、集中力が鍛えられます。また、間違えた時にもう一度挑戦しようとトライすることで粘り強さが生まれます。

2. 考える力や思考力が育つ

最初は保護者に教えてもらったり、本を読んだりしながら、手順に従い折り始めますが、慣れてくると次第に完成形を想定しながら自分で折ることができるようになり、思考力が身につきます。

3. 手先が器用になる

折り紙を折る工程では複雑な手先の動きが必要になります。頭を使いながら指先を動かし作成していくことで、自然と手先のトレーニングをしているのです。

4. 空間認知力がつく

完成した作品を見ることで、その折り紙を立体としてとらえ、距離感や奥行などの空間認知能力が身につきます。

5. コミュニケーション能力がつく

折り紙を作る際に、教えてくれる人（おじいちゃんやおばあちゃん、両親、保育士、友だち）と関わり合いながら制作することが多いので、コミュニケーションの幅が広がります。

園でも、毎月ちゅうりっぷ組からうめ組の子どもたちは、先生から作り方を教えてもらい、一生懸命折っています。折り紙というと少し難しいイメージがありますが、ちぎったり、丸めたり、もちろん小さなお子さんでも楽しめるんですよ♪ちぎった折り紙をビニール袋に入れてボールにしてもおもしろいですね。ぜひお家でも折り紙遊びを楽しんでみてください。